

## 第 52 回 JALSG 運営委員会議事録

1. 開催日時 平成 22 年 12 月 18 日 (土) 16 : 30-15 : 00
2. 開催場所 名古屋大学医学部附属病院新中央診療棟 3 階講堂
3. 出席者 85 + 委任状 7
4. 議題
  - 1) 幹事会報告
    - i. 国立病院機構仙台医療センターの新参加の承認
    - ii. 2 年間症例登録ゼロの施設へのアンケートの件
      - ・ 全部が登録したいが、中には申し送りできない施設もある。
      - ・ 退会施設・・・  
8-3 松阪市民病院、18-8 島田市民病院、39-2 聖隷浜松病院、  
45 - 7 函館中央病院、66-6 明石市立市民病院、77-2 兵庫県立尼崎病院
    - iii. 神戸大学 血液内科 → 腫瘍・血液内科 に変更
    - iv. JALSG 細則の参加施設の要件について  
CS07 研究においても 90 施設が登録無し。  
これまで症例登録数は入れていなかったが、これからは参加要件に入れる。  
細則改正案が承認された。
    - v. 保存検体の個別研究について
      - ・ AML201 清井先生による遺伝子研究
      - ・ AML209 保存検体を診断に用いたい場合、生命予後へ関わる場合・治療の決定  
に関わる場合は返却する。
    - vi. JALSG 代表、幹事の選出方法について
      - ・ 幹事候補者氏名委員会を組織し、2012.3 までに新幹事・代表・監査役を決定。
    - vii. 次期 CML 委員長  
近畿大学・松村到先生に決定。
    - viii. プロトコール作成上の問題点  
戦略会議 (プロトコール委員長も参加) にて立案から論文作成まで検討する。
  - 2) 次期疾患別委員会について
    - ・ 次期 MDS 委員会  
アザシチジン、基礎研究とのリンクを持った研究  
小澤班、小川班とのコラボ・・・症例登録データ (JALSG によるマネージメント)  
検体収集 (小川班)  
委員会への参加希望施設・・・都立大塚 (石山謙先生)、筑波大学 (千葉先生)、  
京都府立医大 (堀池先生)、広島大学 (原田先生)、静岡日赤 (田口淳先生)
    - ・ 次期再発難治 AML (薄井委員長)、高齢者 (矢ヶ崎委員長)・・・これからメンバー  
を決める
  - 3) 4) 各種 project の提案、論文執筆状況・学会発表について
    - ・ 支持療法委員会・・・ニース 感染症学会で発表、細かな感染症 data を

- ・ AML201 感染症、染色体以外でプロジェクトがあれば
- ・ 論文化・・・ AML201 までは終了、今後 ALL202
- ・ AML201 のデータをご利用下さい、VLA4 も追加。(大竹先生)
- ・ CML201 (8;21) について造血細胞学会で発表 (宮村先生)
- ・ CML202、Amp-CML・・・投稿 (大西先生)
- ・ GML200・・・Br J Hへ投稿 (脇田先生)